

2009年3月期 第2四半期決算説明会

栗田工業株式会社

(証券コード:6370)

2008年11月6日

 **I . 2009年3月期上期実績**

 **II . 2009年3月期通期計画**

 **III . 参考資料**



I . 2009年3月期上期実績

- 【 1 】 業績ハイライト
- 【 2 】 実績の背景
- 【 3 】 受注高・売上高・営業利益・営業利益率
- 【 4 】 水処理薬品事業
- 【 5 】 水処理装置事業（電子産業向け）
- 【 6 】 水処理装置事業（一般産業向け）
- 【 7 】 サービス事業売上高内訳
- 【 8 】 海外事業
- 【 9 】 設備投資・減価償却費・研究開発費
- 【10】 財政状態

I. 2009年3月期上期実績

【1】業績ハイライト



(億円)

	2008/3期 上期実績	2009/3期 上期計画	2009/3期 上期実績	前年同期比
受注高	1,088	1,073	1,068	- 1.9%
売上高	941	928	957	+ 1.7%
営業利益	135	129	132	- 2.2%
経常利益	141	131	137	- 2.9%
当期純利益	75	72	75	- 0.6%

水処理薬品事業

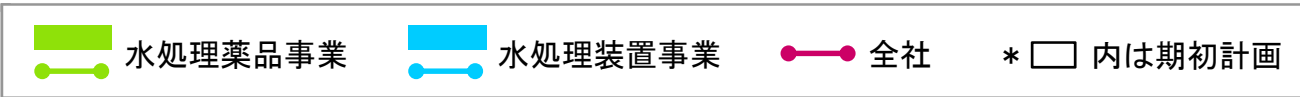
- 国内外における着実な売上拡大
- 期初想定を上回る原材料価格の上昇

水処理装置事業

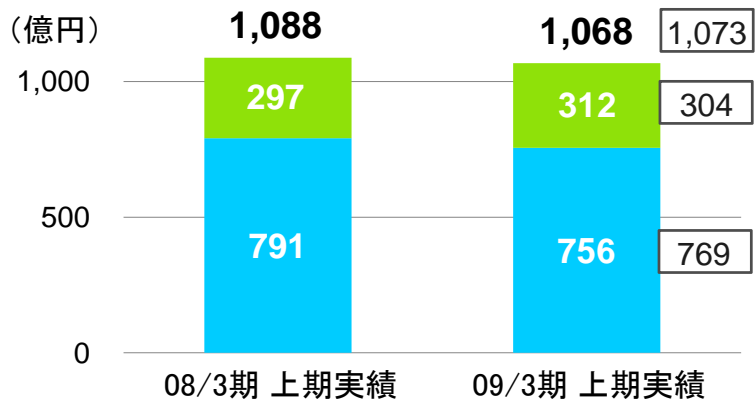
- 電子産業分野の急速な需要の冷え込み
- 超純水供給事業の順調な拡大
- 一般産業分野向けの収益改善

I. 2009年3月期上期実績

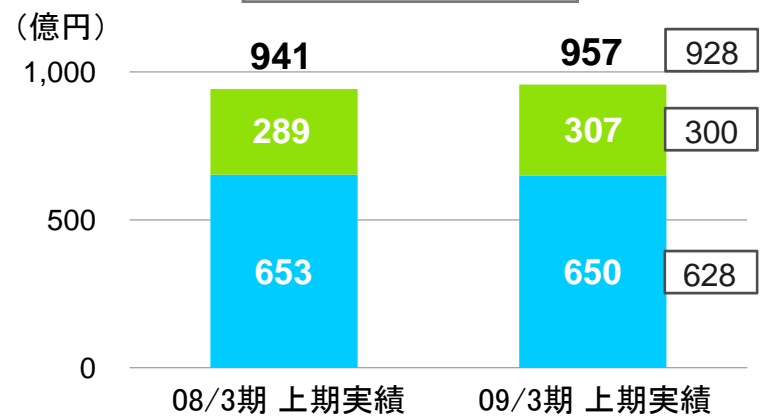
【3】 受注高・売上高・営業利益・営業利益率



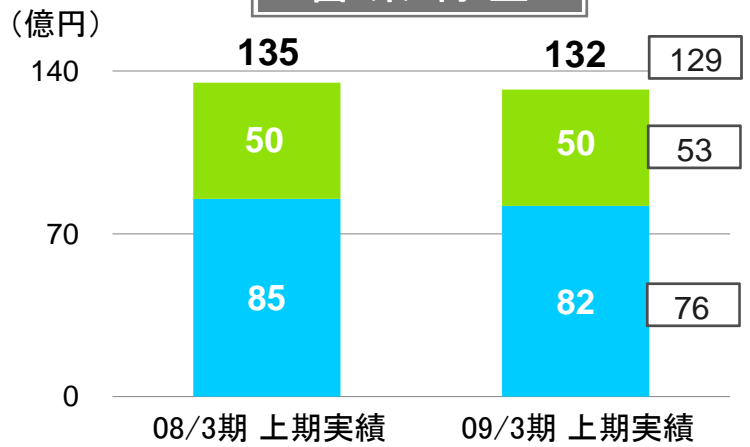
受注高



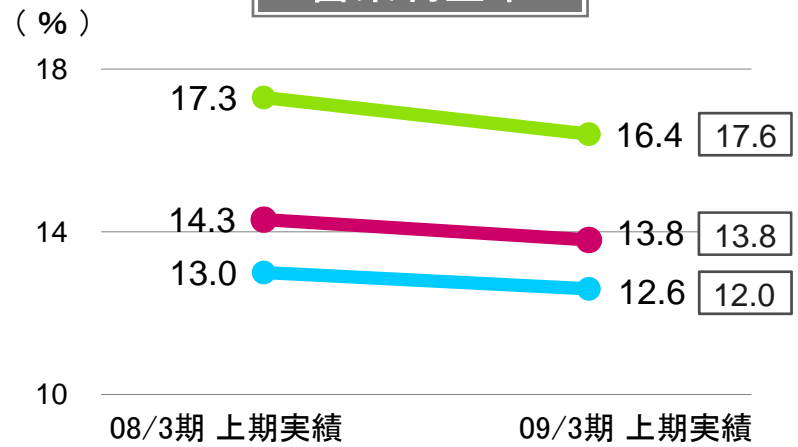
売上高



営業利益



営業利益率

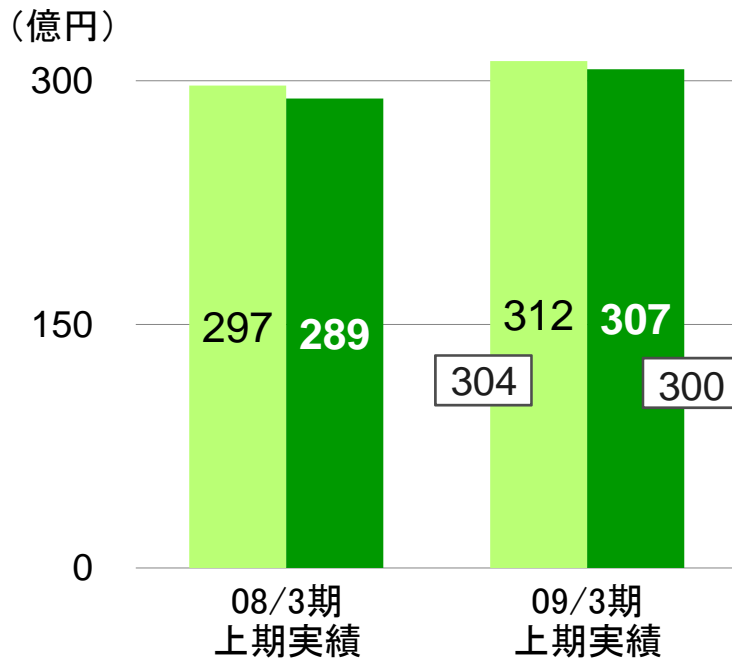


I. 2009年3月期上期実績

【4】 水処理薬品事業

受注高・売上高

■ 受注高 ■ 売上高
 * □ 内は期初計画

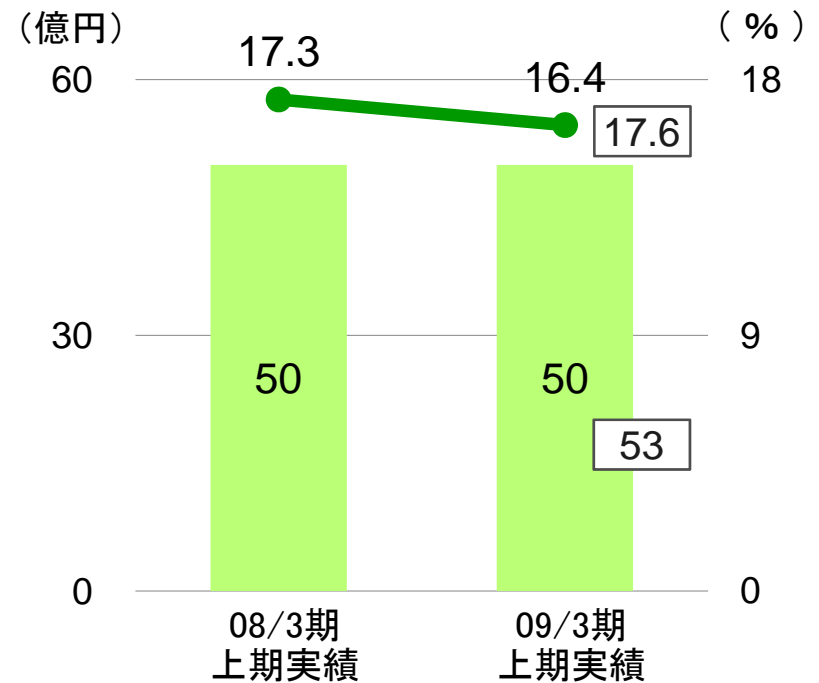


【主な増加分野】

- 国内: 冷却水薬品、紙パ・プロセス薬品
- 海外: 事業子会社

営業利益・営業利益率

■ 営業利益 ●—● 営業利益率
 * □ 内は期初計画



【主な増減要因】

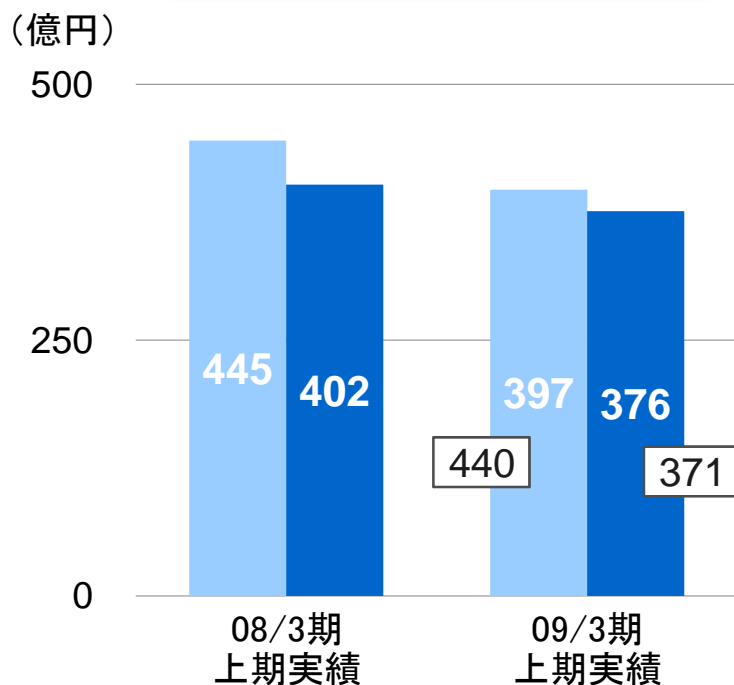
- 国内外における増収
- 原材料価格の上昇
- 販管費の増加

I. 2009年3月期上期実績

【5】 水処理装置事業（電子産業向け）

受注高・売上高

■ 受注高 ■ 売上高
* □ 内は期初計画

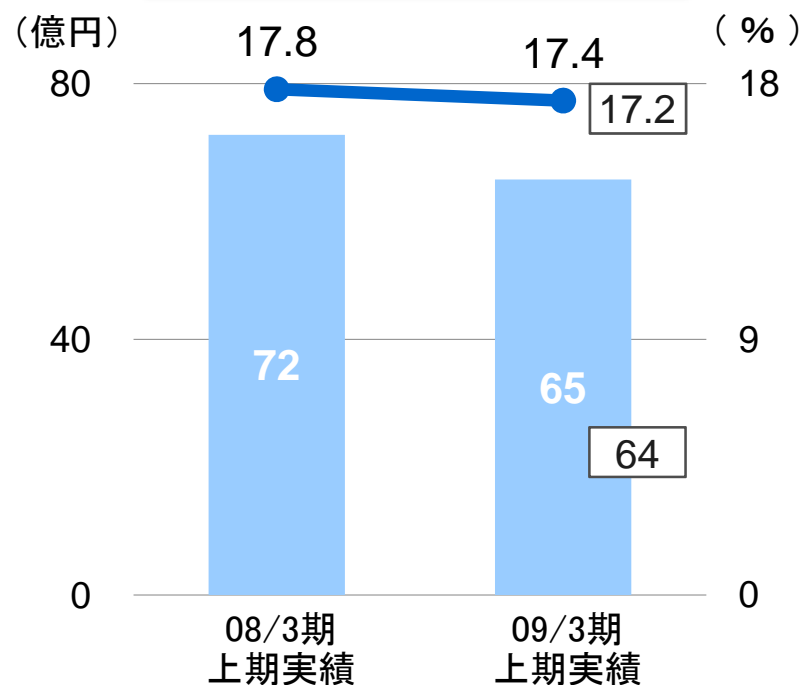


【受注・売上増減要因】

- 国内・海外ハードの受注・売上減少
- 超純水供給・精密洗浄の受注・売上増加

営業利益・営業利益率

■ 営業利益 ● 営業利益率
* □ 内は期初計画



【主な利益増減要因】

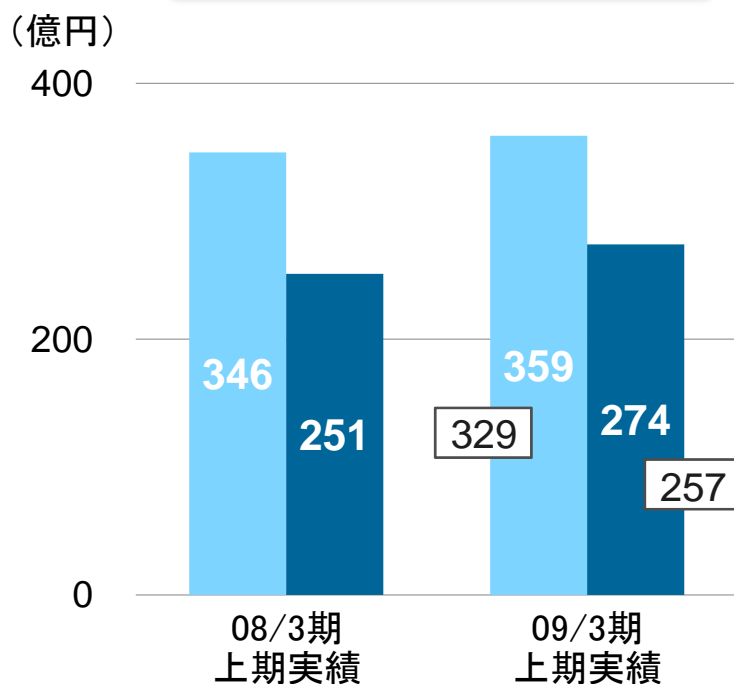
- 国内・海外ハードの減収
- 超純水供給事業の増収

I. 2009年3月期上期実績

【6】 水処理装置事業（一般産業向け）

受注高・売上高

■ 受注高 ■ 売上高
* □ 内は期初計画



【主な受注増加分野】

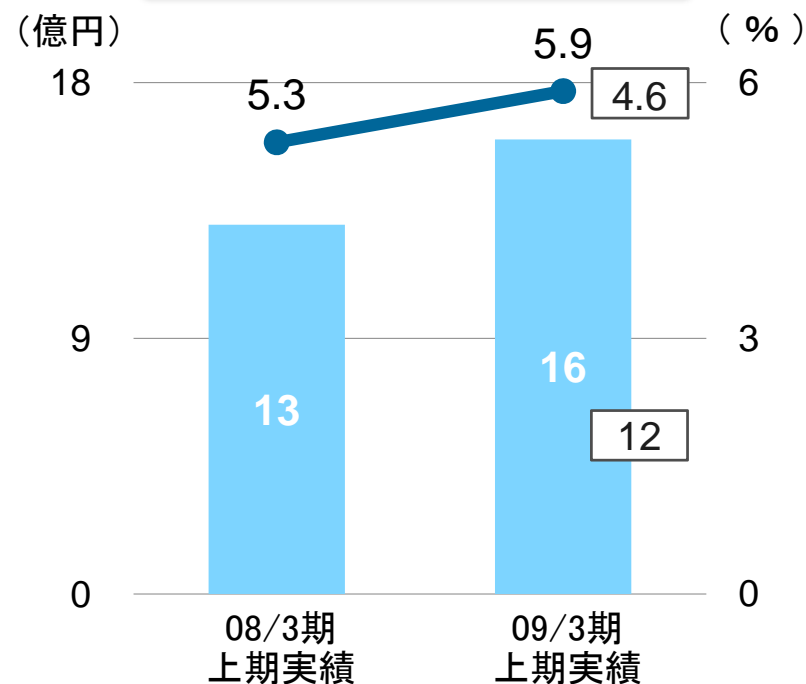
■ メンテナンス

【主な売上増加分野】

■ 土壌浄化・メンテナンス

営業利益・営業利益率

■ 営業利益 ● 営業利益率
* □ 内は期初計画

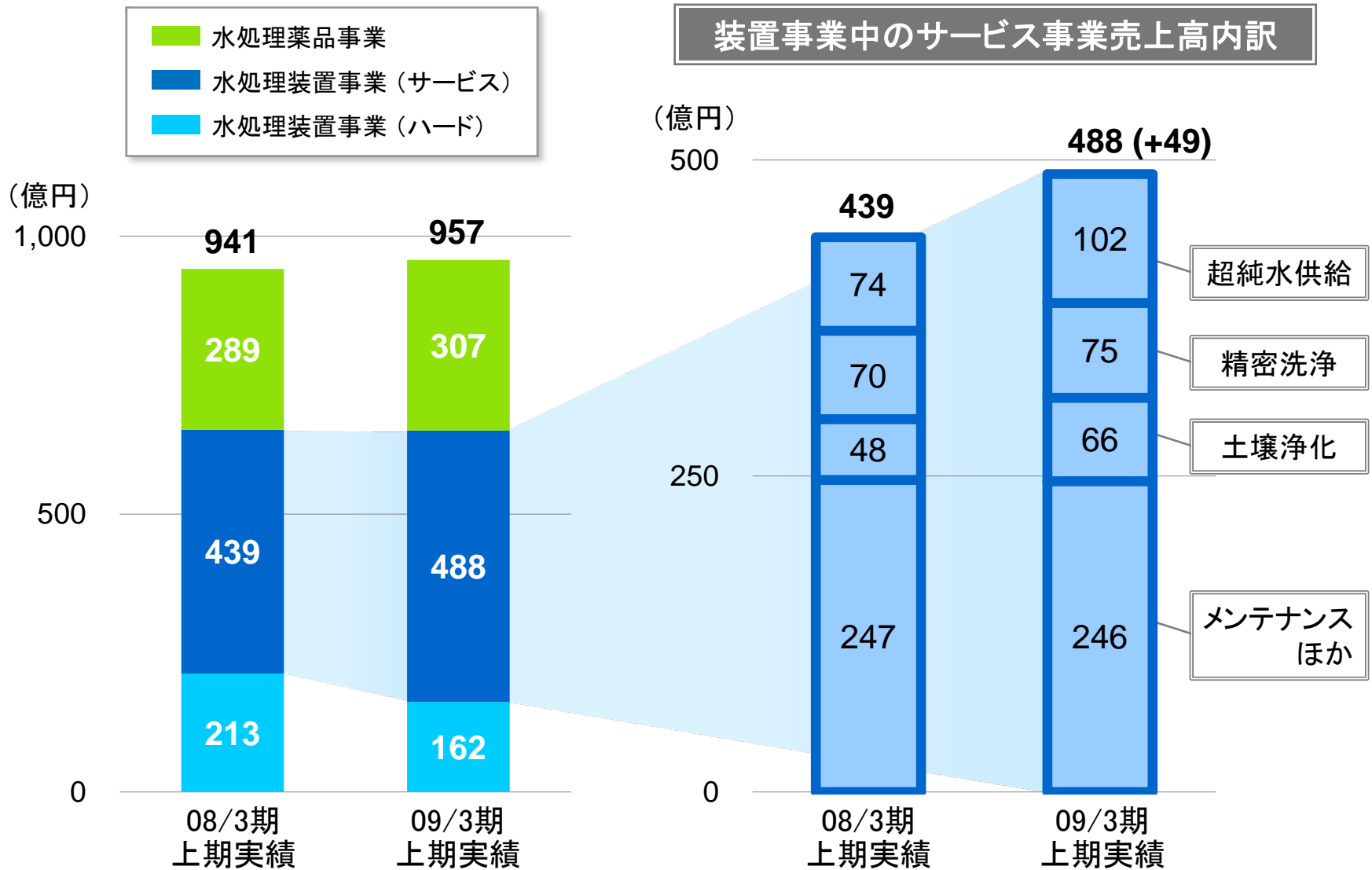


【主な増益要因】

■ 増収

I. 2009年3月期上期実績

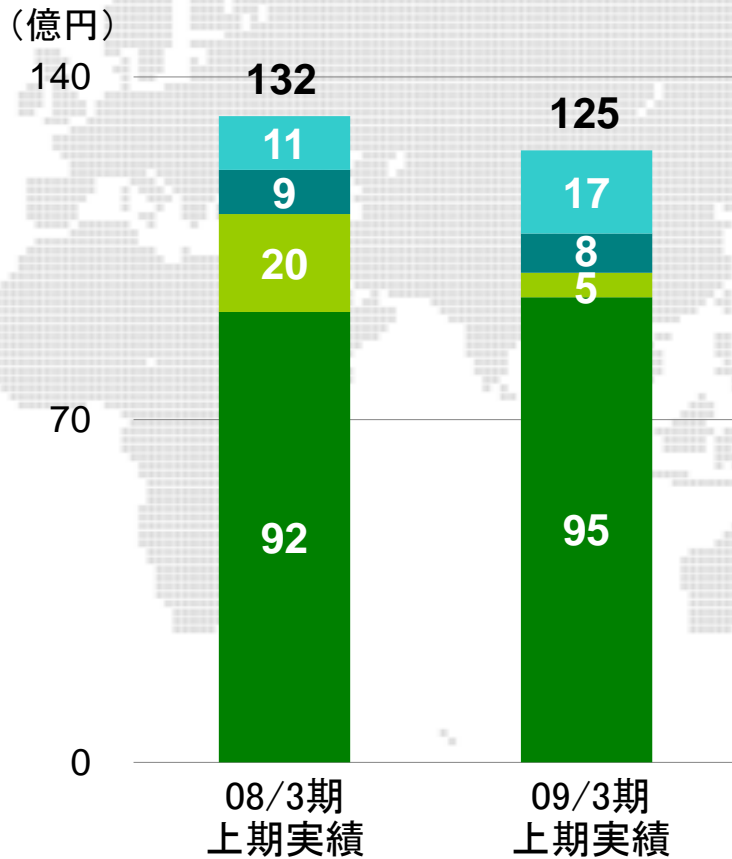
【7】 サービス事業売上高内訳



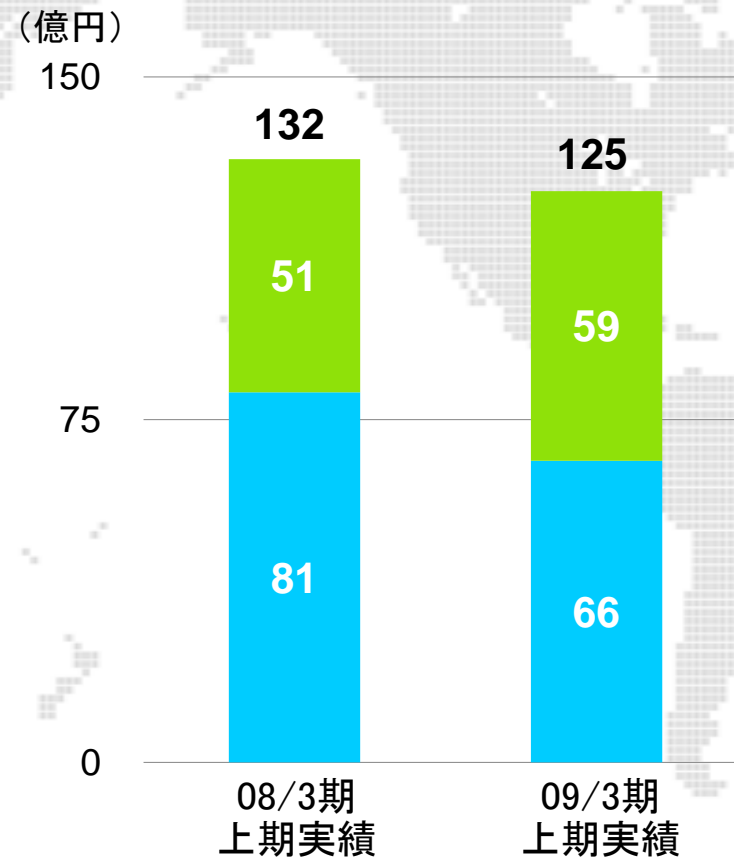
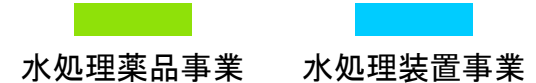
I. 2009年3月期上期実績

【8】 海外事業

海外地域別売上高

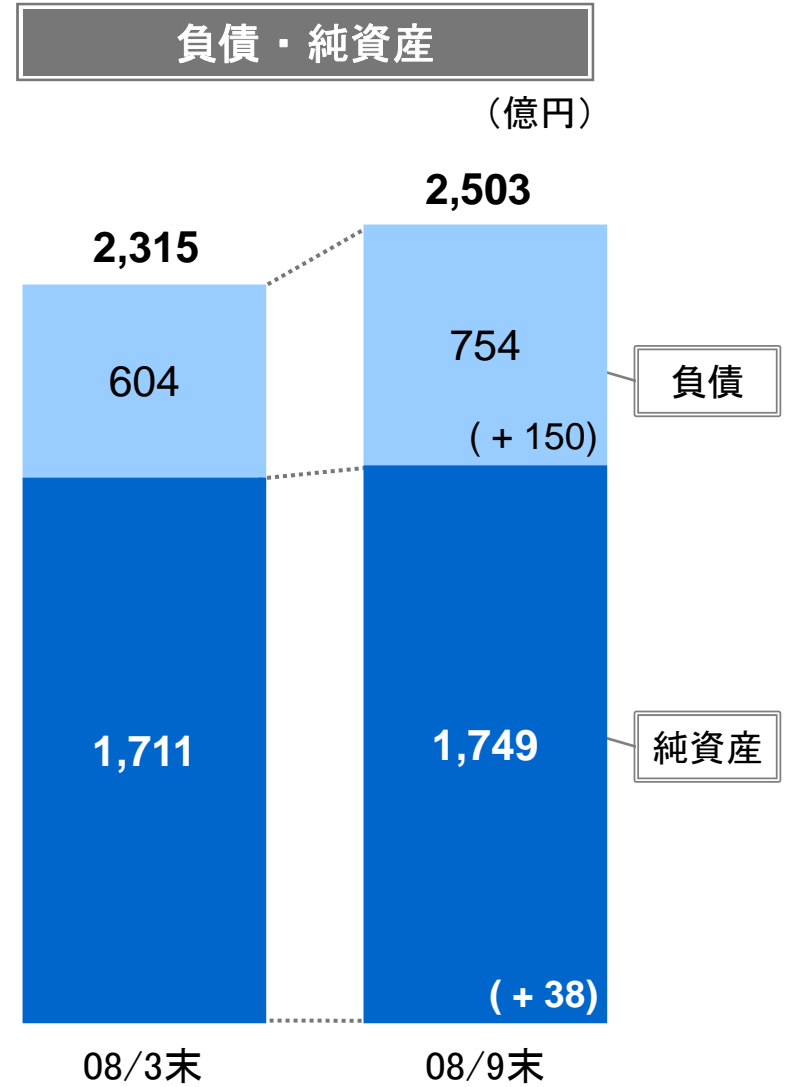
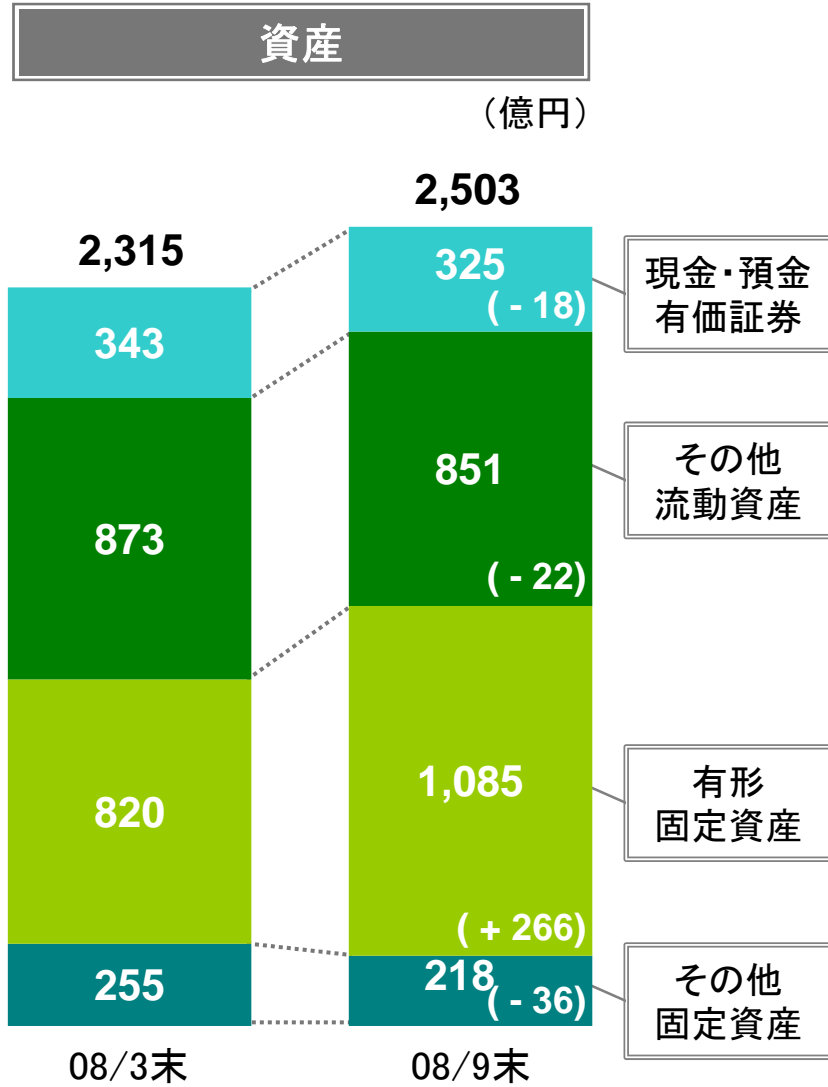


海外事業別売上高



I. 2009年3月期上期実績

【10】 財政状態





Ⅱ．2009年3月期通期計画

- 【 1 】 前提条件
- 【 2 】 総括
- 【 3 】 受注高・売上高・営業利益・営業利益率
- 【 4 】 水処理薬品事業
- 【 5 】 水処理装置事業（電子産業向け）
- 【 6 】 水処理装置事業（一般産業向け）
- 【 7 】 サービス事業売上高内訳
- 【 8 】 超純水供給事業案件状況
- 【 9 】 超純水供給事業計画
- 【10】 海外事業
- 【11】 設備投資・減価償却費・研究開発費
- 【12】 利益配分方針

水処理薬品事業

- 国内素材産業の操業度低下
- 顧客の強い生産性向上・省エネ・環境対応ニーズ継続
- アジア・新興国経済の成長鈍化
- 原材料価格の上昇継続

水処理装置事業

- 超純水供給事業の拡大継続
- 国内外電子産業の設備投資減退
- 国内一般産業の設備投資減退

Ⅱ. 2009年3月期通期計画

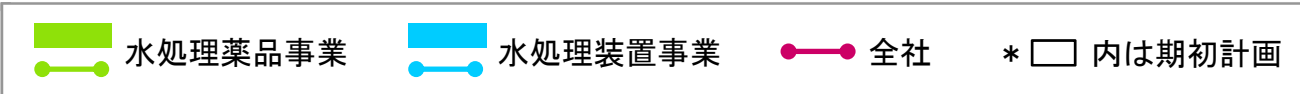
【2】 総括

(億円)

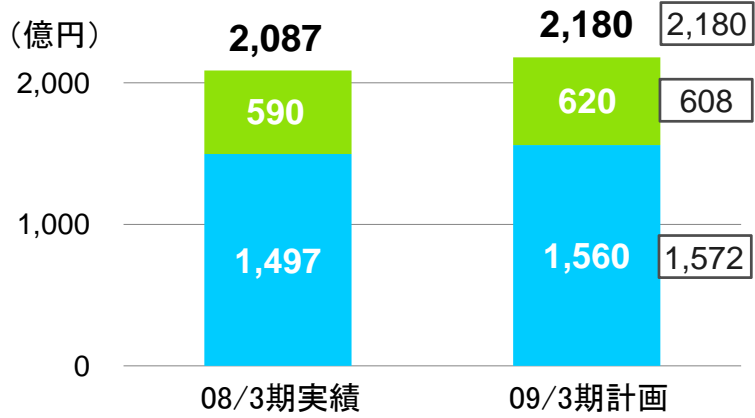
	2008/3期 実績	2009/3期 今回計画	対前期比
受 注 高	2,087	2,180	+ 4.5%
売 上 高	2,049	2,130	+ 4.0%
営 業 利 益	305	320	+ 5.0%
経 常 利 益	312	323	+ 3.4%
当 期 純 利 益	183	185	+ 1.1%

Ⅱ. 2009年3月期通期計画

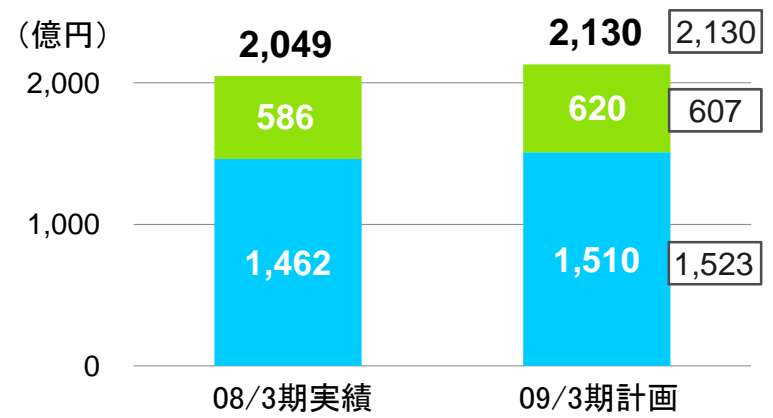
【3】 受注高・売上高・営業利益・営業利益率



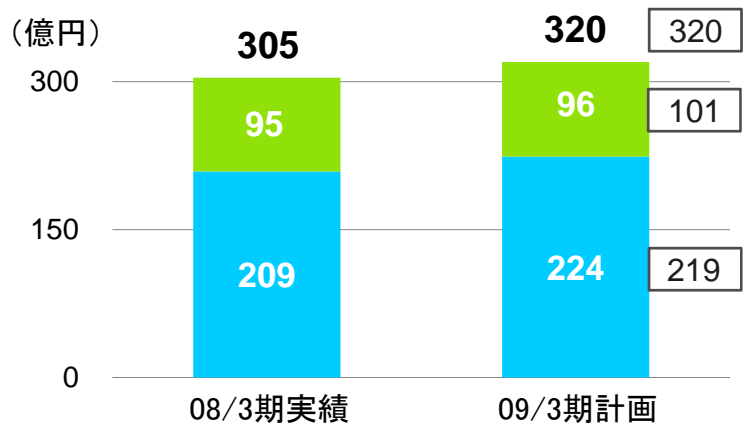
受注高



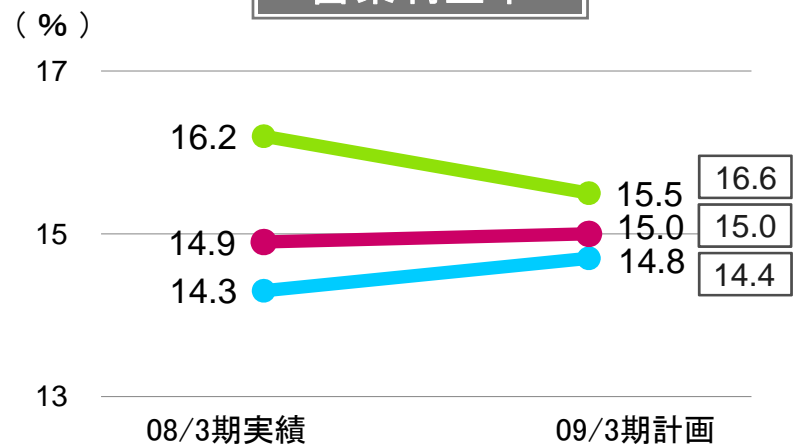
売上高



営業利益



営業利益率

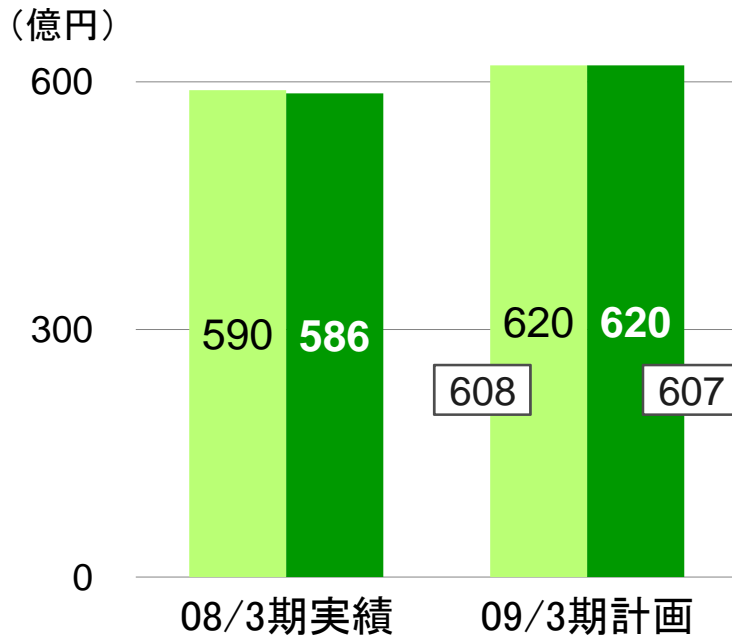


Ⅱ. 2009年3月期通期計画

【4】 水処理薬品事業

受注高・売上高

■ 受注高 ■ 売上高
* □ 内は期初計画

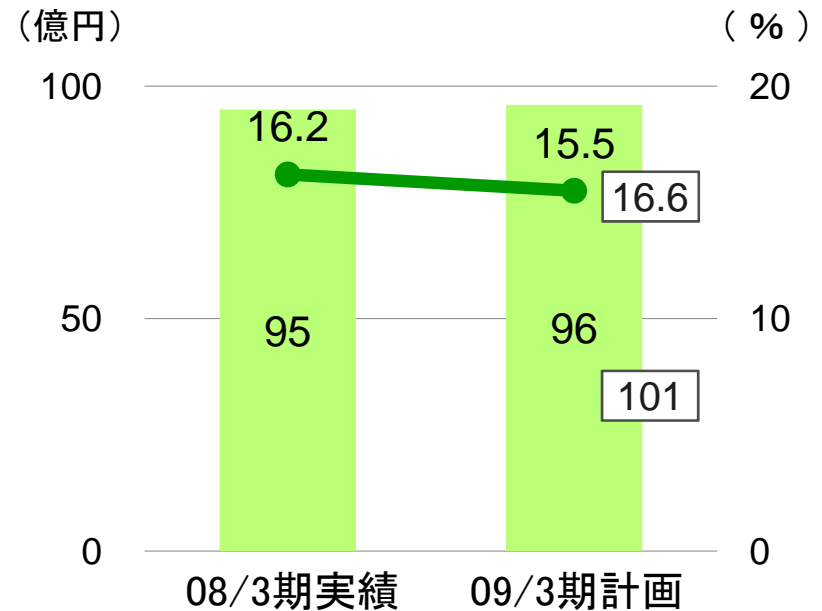


【主な増加分野】

- 国内: 冷却水薬品、プロセス薬品
- 海外: アジア、ブラジル

営業利益・営業利益率

■ 営業利益 ● 営業利益率
* □ 内は期初計画



【主な増減要因】

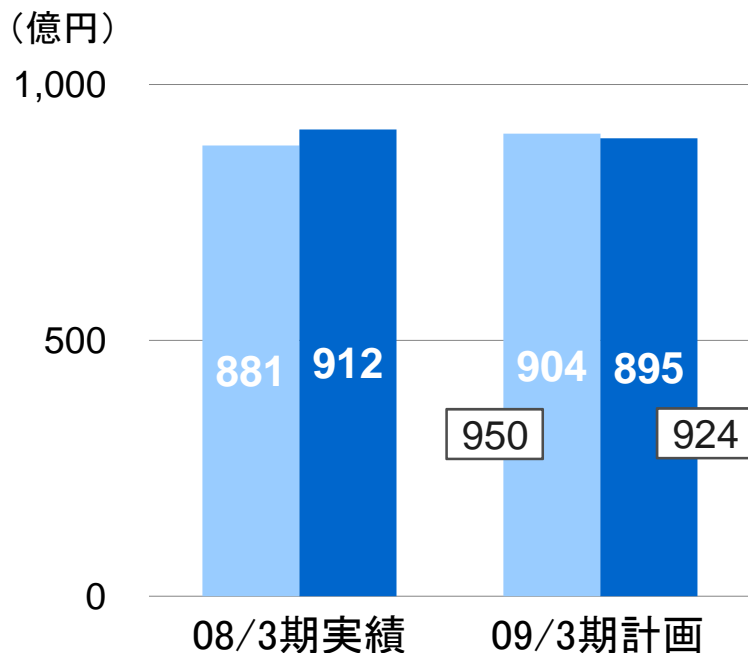
- 国内外における増収
- 原材料価格の上昇
- 販管費の増加

Ⅱ. 2009年3月期通期計画

【5】 水処理装置事業（電子産業向け）

受注高・売上高

■ 受注高 ■ 売上高
* □ 内は期初計画

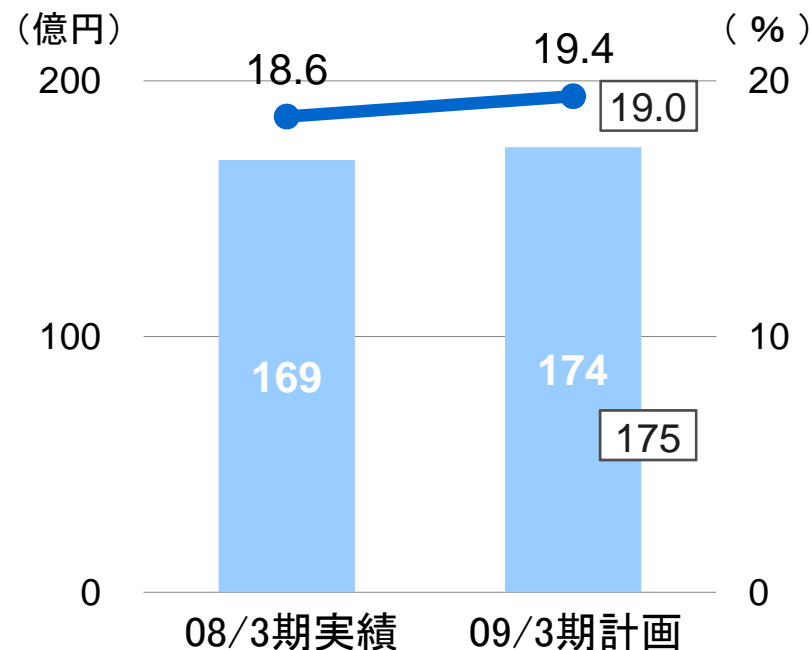


【主な増減要因】

- 国内ハードの減少
- 超純水供給事業の伸長

営業利益・営業利益率

■ 営業利益 ● 営業利益率
* □ 内は期初計画



【主な増減要因】

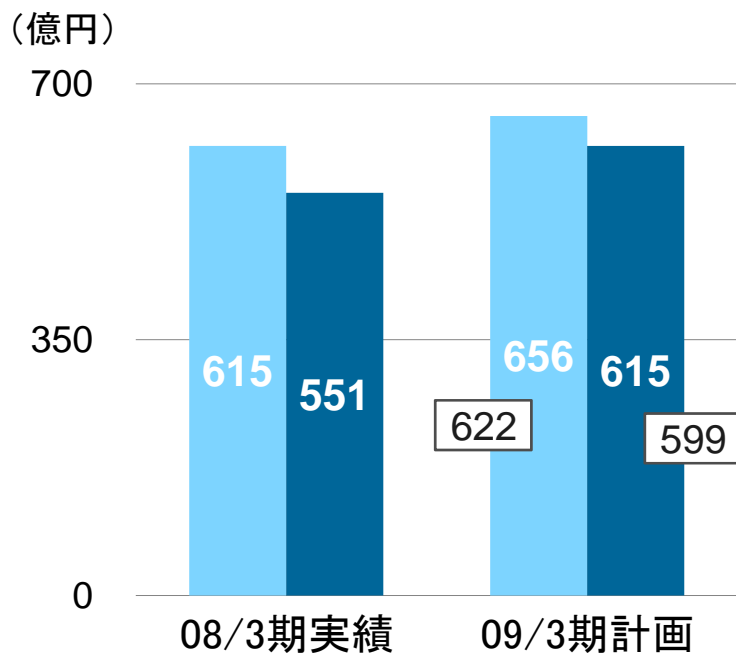
- 国内・海外ハードの減収
- 超純水供給事業の増収

Ⅱ. 2009年3月期通期計画

【6】 水処理装置事業（一般産業向け）

受注高・売上高

■ 受注高 ■ 売上高
* □ 内は期初計画

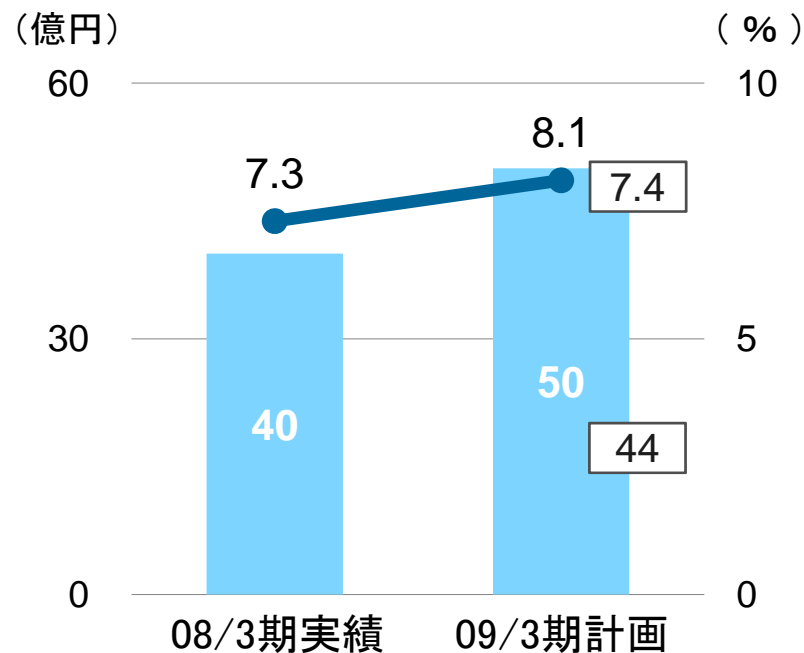


【主な受注・売上増加分野】

■ 鉄鋼・メンテナンス

営業利益・営業利益率

■ 営業利益 ● 営業利益率
* □ 内は期初計画



【主な増益要因】

■ ハード・メンテナンスの増収

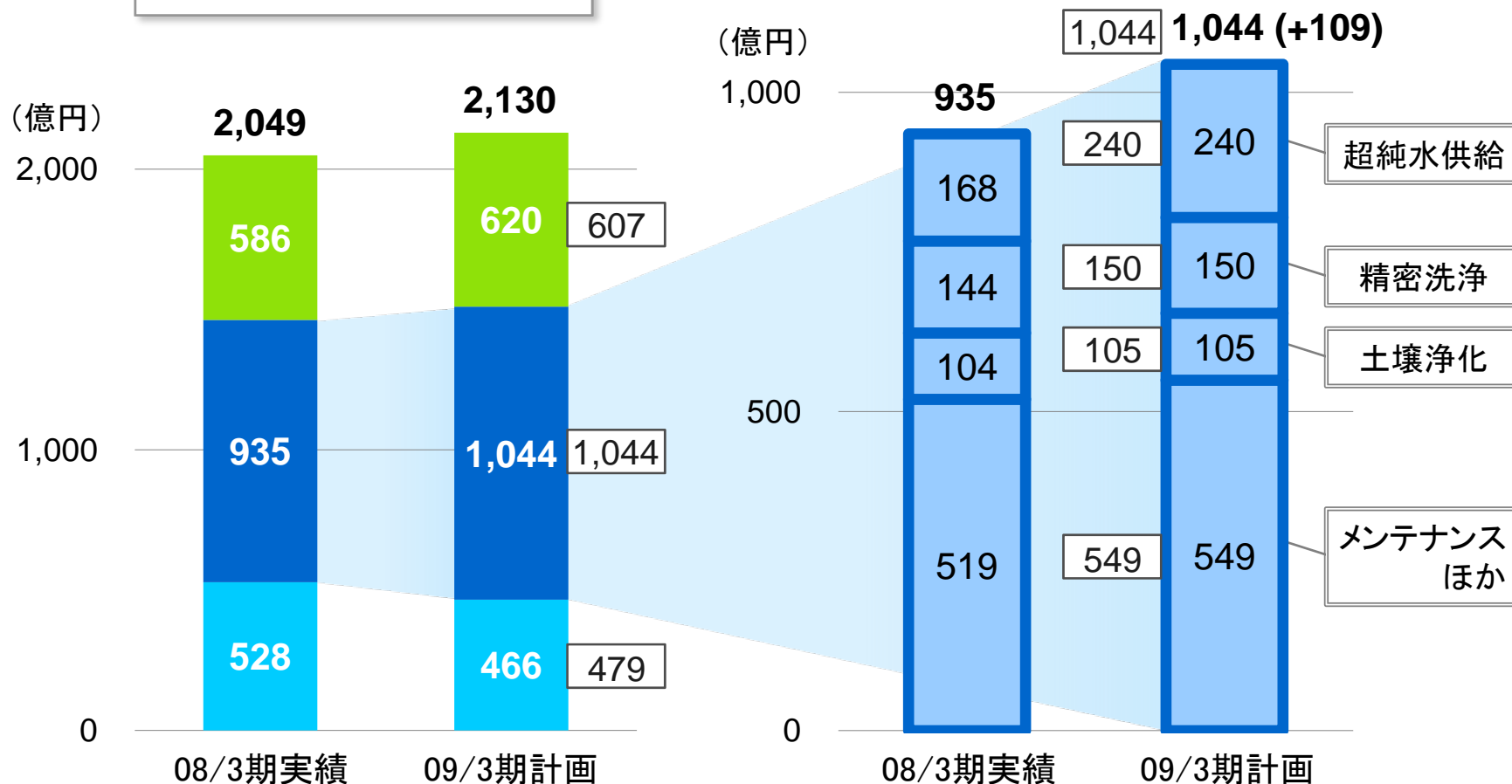
Ⅱ. 2009年3月期通期計画

【7】 サービス事業売上高内訳

- 水処理薬品事業
- 水処理装置事業（サービス）
- 水処理装置事業（ハード）

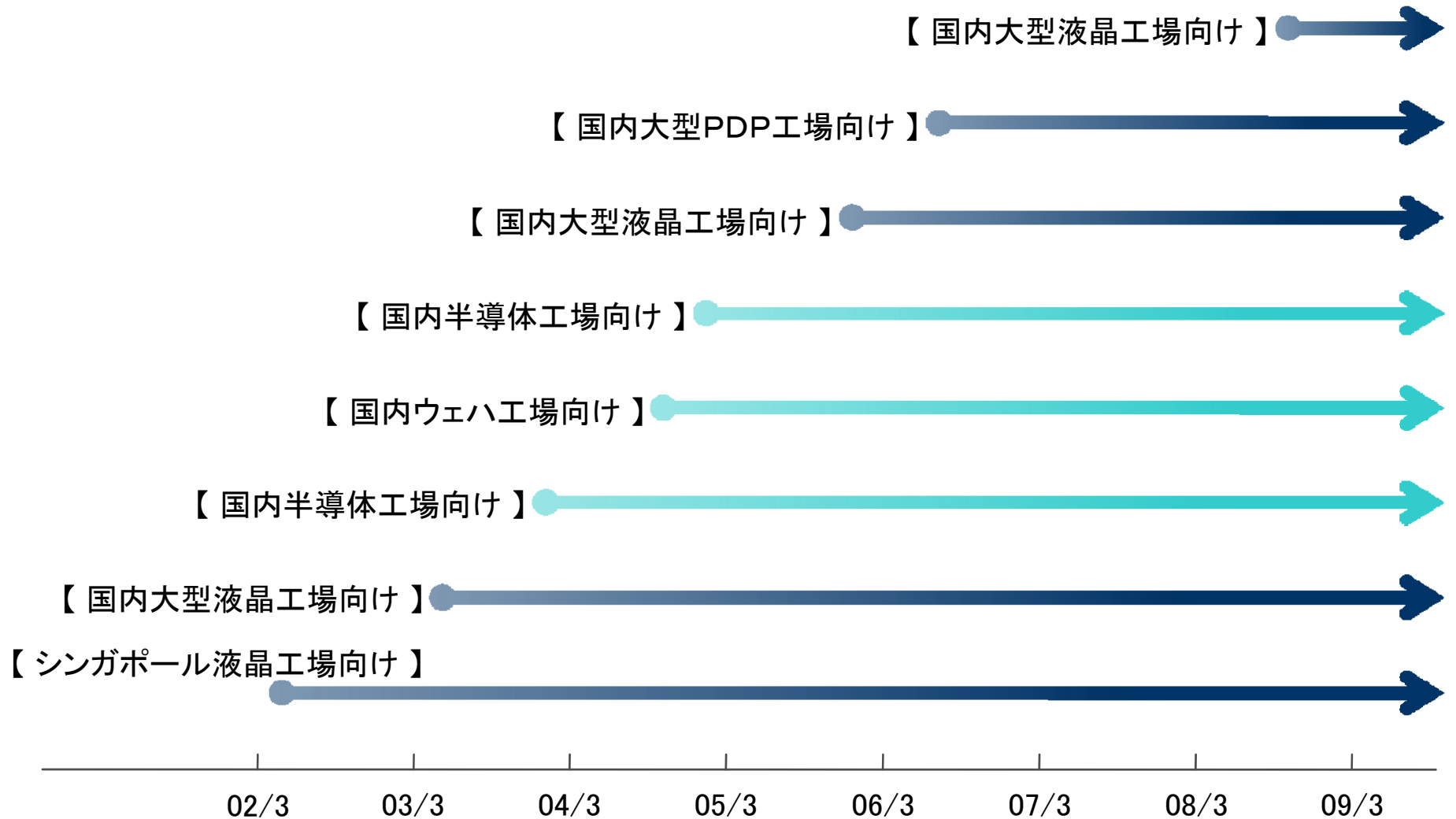
装置事業中のサービス事業売上高内訳

* □ 内は期初計画



Ⅱ. 2009年3月期通期計画

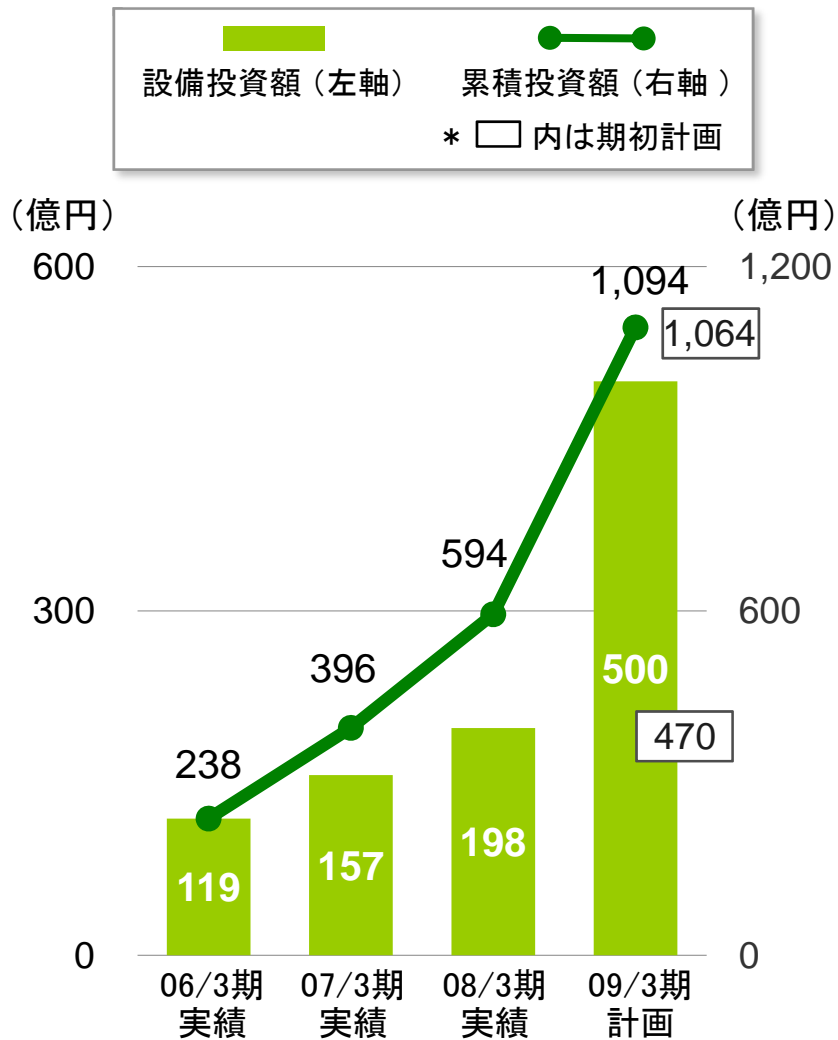
【8】 超純水供給事業案件状況



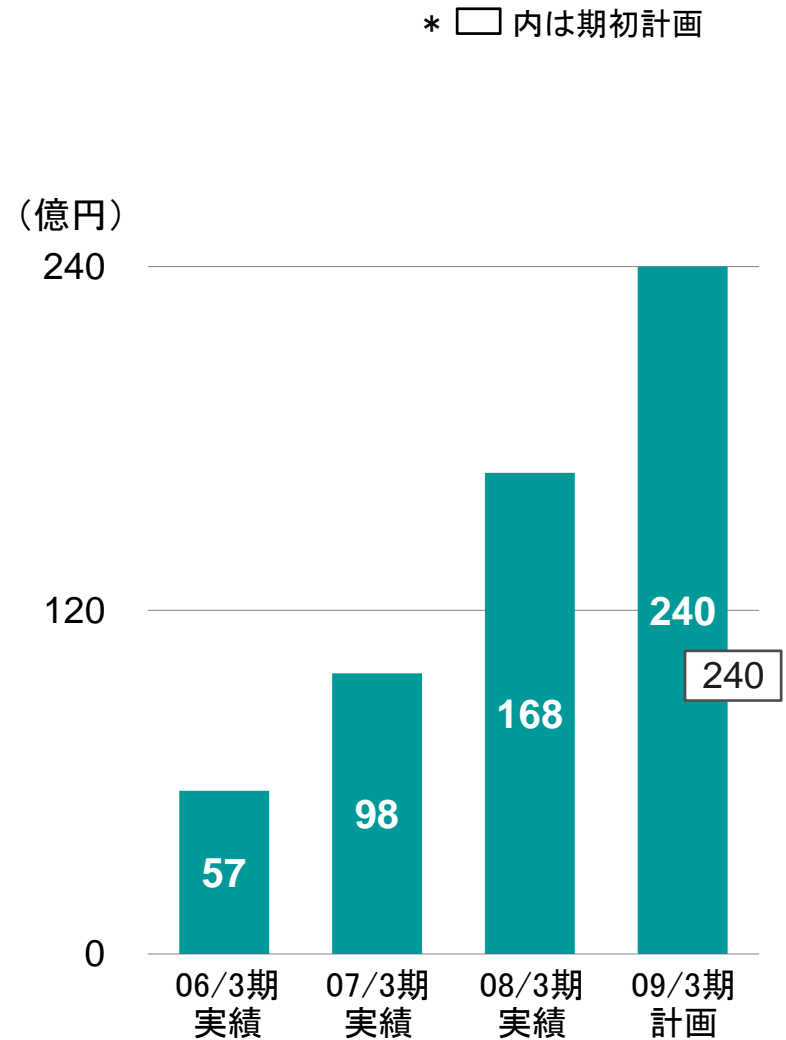
Ⅱ. 2009年3月期通期計画

【9】 超純水供給事業計画

設備投資額と投資額累計



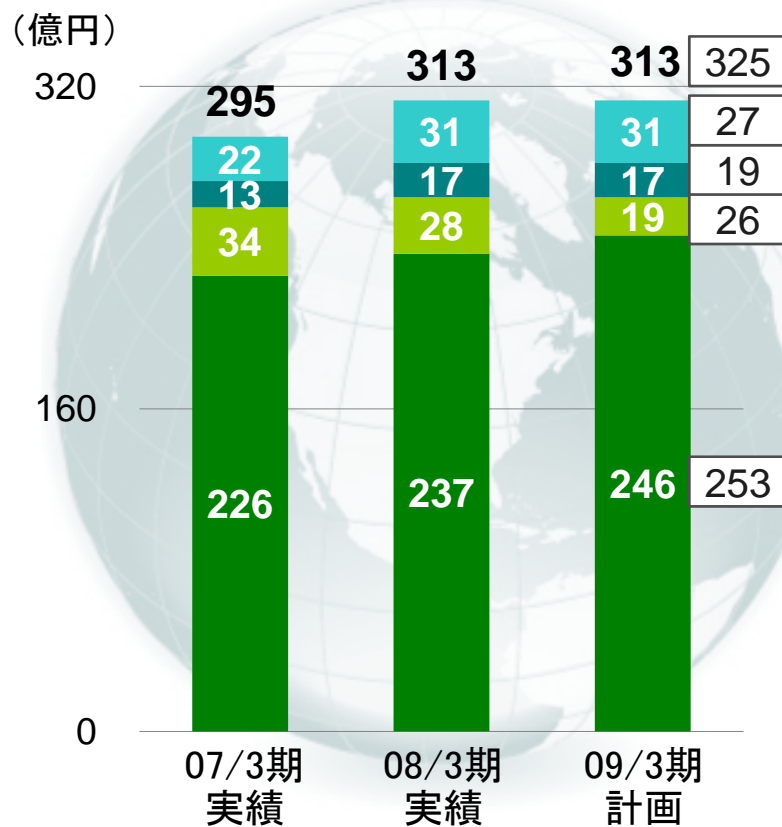
売上高



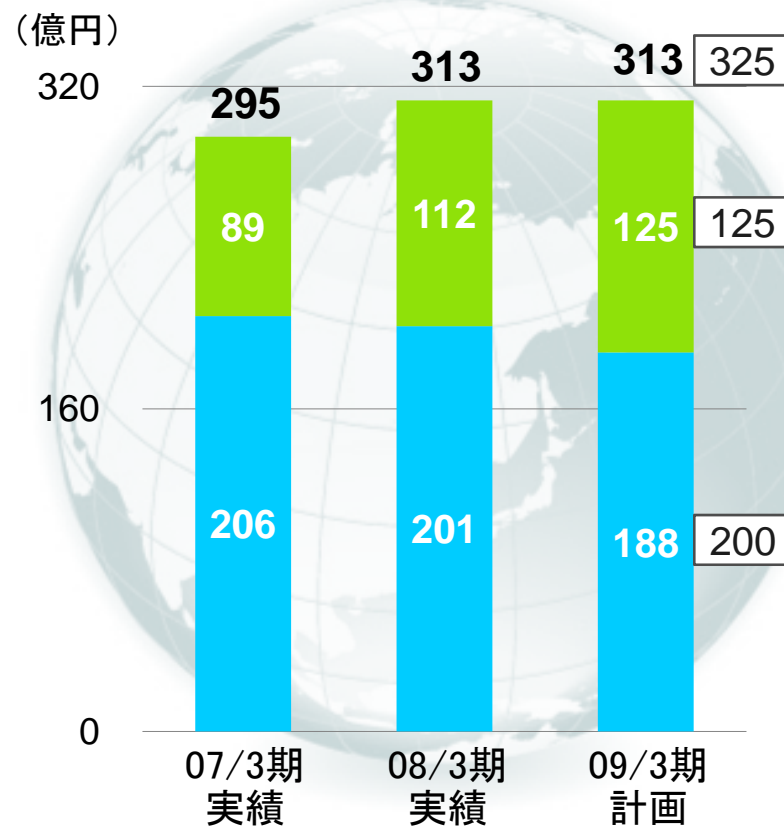
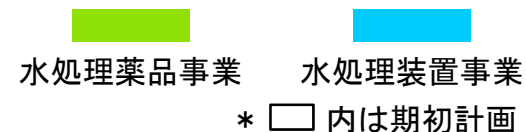
Ⅱ. 2009年3月期通期計画

【10】 海外事業

海外地域別売上高



海外事業別売上高



Ⅱ. 2009年3月期通期計画

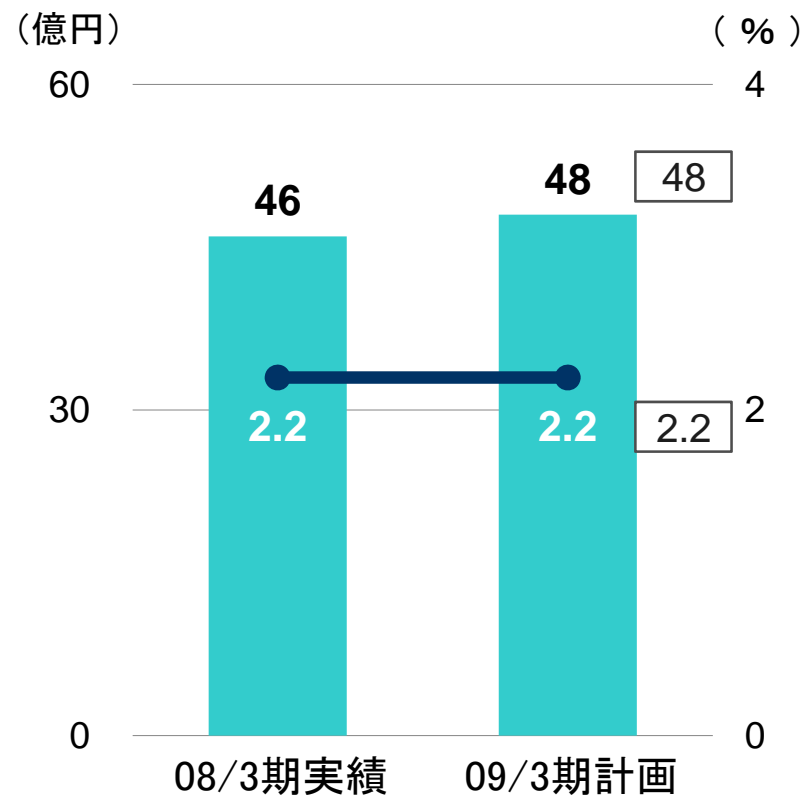
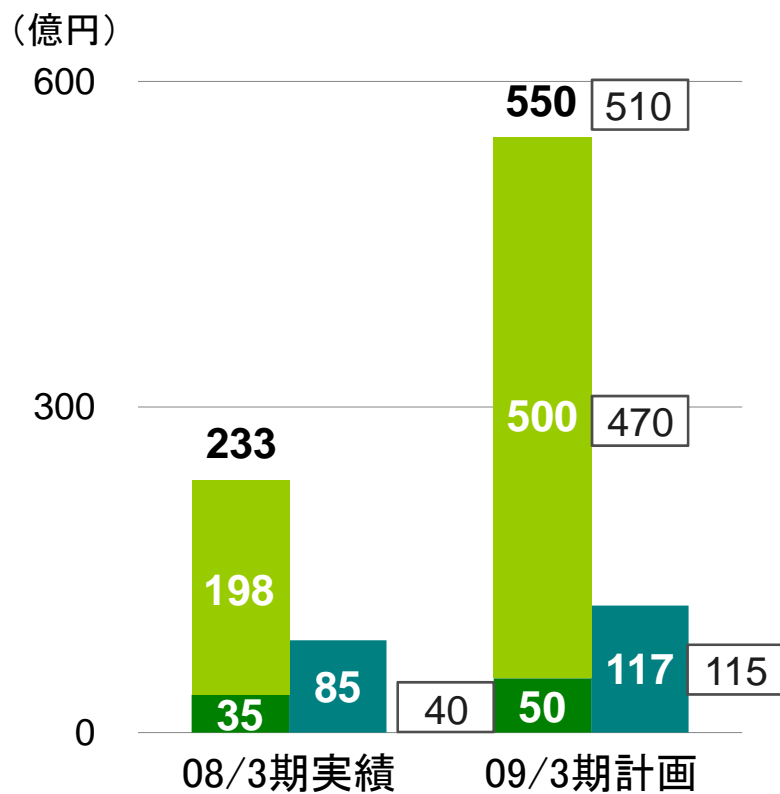
【11】 設備投資・減価償却費・研究開発費

設備投資・減価償却費

研究開発費

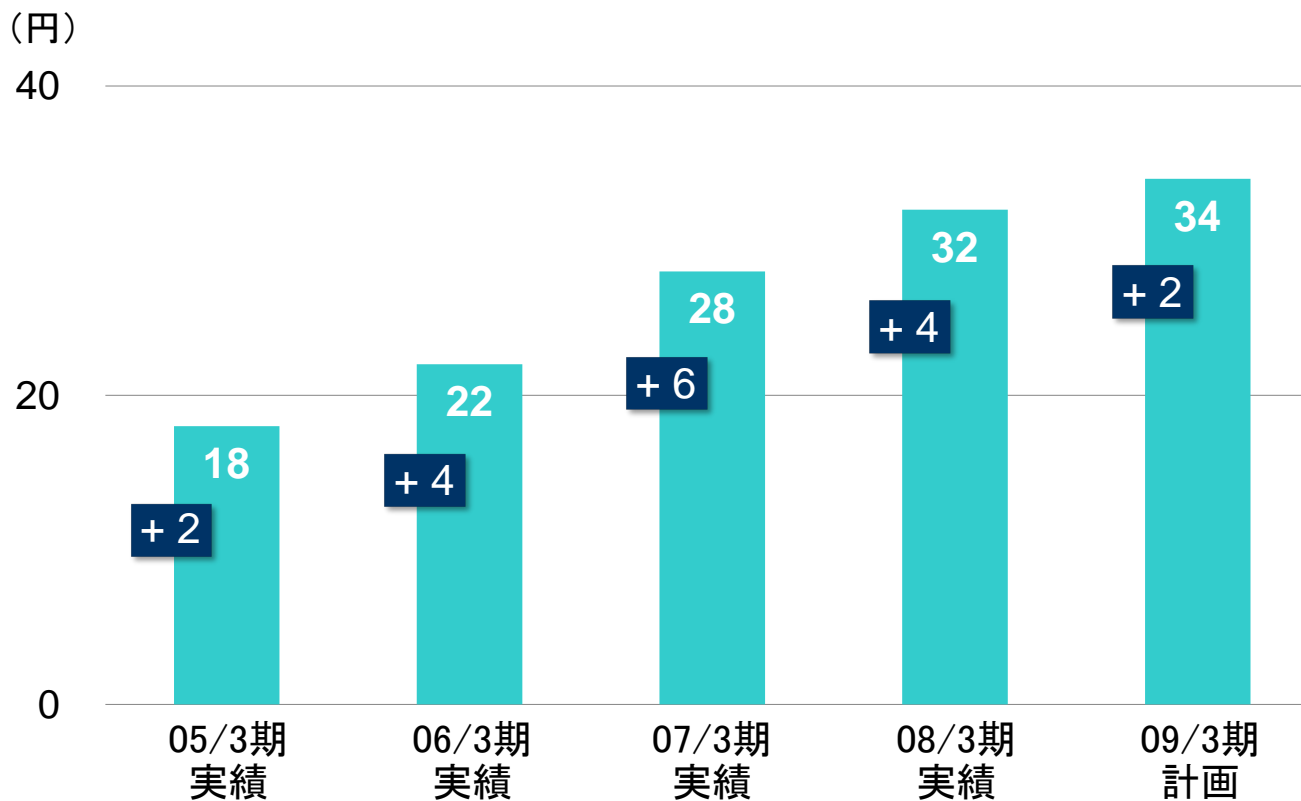
■ 設備投資額 (超純水供給)
■ 設備投資額 (超純水供給以外)
■ 減価償却費
 * □ 内は期初計画

■ 研究開発費
—●— 売上高研究開発費比率
 * □ 内は期初計画



Ⅱ. 2009年3月期通期計画

【12】 利益配分方針



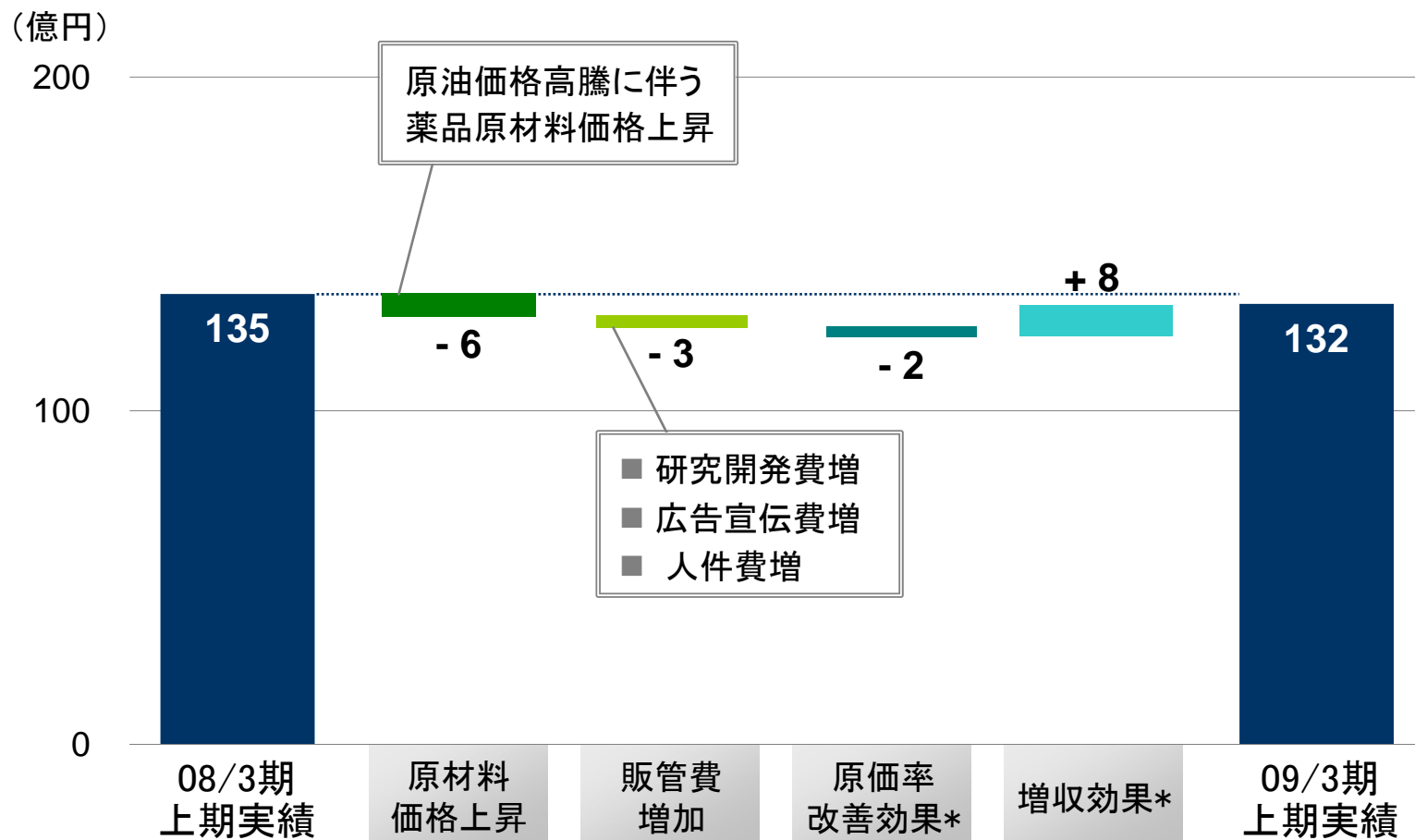
【 利益配分に関する基本方針 】

安定配当の継続を基本方針とし、業績の推移および事業への投資を勘案のうえ、配当の増額に努めてまいります。

Ⅲ. 參考資料

Ⅲ. 参考資料

2009年3月期上期営業利益増減分析



* 原価率改善効果と増収効果は、売上総利益率を用いて算出しています。

栗田工業株式会社

■ U R L ■ <http://www.kurita.jp/>

■ M A I L ■ ir@kurita.co.jp

【 将来見通しに関する注記事項 】

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。